

ブルームバーグ 日本における30年に渡るイノベーション



ブルームバーグは日本で事業開始してから今年で、30周年を迎えました。アジア・太平洋地域への初の進出となった1987年の東京オフィスの創設は、ブルームバーグの成長およびグローバル規模の事業拡大への道のりを拓いてきました。

日本での長年に渡るパートナーシップへ感謝の意を表するため、100名を超える当社のお客様をお招きし、記念式典を開催させていただきました。

ブルームバーグの共同創業者であり副会長であるトム・セクンダは、祝賀会開始のスピーチで東京オフィスの成長をふり返し、「30年前と比べると、世界は劇的に変わりました。テクノロジーは今日のビジネスにおいて非常に重要で、私たちが提供するすべてのサービスの要となっています。」と述べました。

1980年代初頭にブルームバーグターミナルを初めて市場に導入して以来、ブルームバーグのテクノロジーは金融業界を大きく変えてきました。以来、多くのアワードを受賞してきた当社のハードウェア、ソフトウェア、及びシステムは、機械学習、生体認証、ハードウェアデザイン、そしてプライベートクラウド技術の採用を推進しながら、お客様のニーズに応え続けています。

ブルームバーグ 日本における30周年に際し、皆様から頂きましたコメントをご紹介します。

日本郵政株式会社 取締役兼代表執行役社長 長門正貢氏

「当時の(金融ターミナルの)スクリーンは、ビッドとオファーを表示するのが使命。ブルームバーグはそこに付加価値がついていて、イールドカーブの意味を示し、分析などもする。当時、プロが大騒ぎしていたというのが印象。ゆうちょ銀行が聖域なくいろいろな投資物件にトライする上でブルームバーグのツールなしでは、フロントから入っていけない。」

年金積立金管理運用行政法人(GPIF) 理事長 高橋則広氏

「GPIFはESG投資を推進しており、今月、世界銀行と債券分野のESG考慮に関する共同調査プログラムを発表した。先日ブルームバーグがアセットオーナーとしてPRIに署名したと聞き、同じ方向を見ていると感じた。」

ウィズダムツリー・ジャパン CEO イェスパー・コール氏

「ブルームバーグは、ビジネス、金融にとって活動の基盤となる源であり、不可欠な存在です。アナリスト、投資家に関わらず、ブルームバーグなしでは成り立たないのです。ブルームバーグは、過去30年間を通して、人的資本、技術の両面への投資により、日本への多大なコミットメントを見せてきました。」

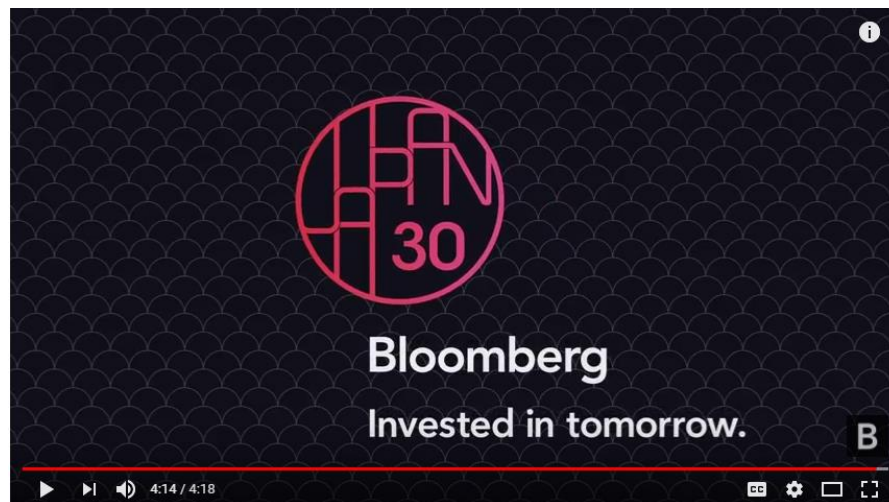
過去 10 年だけでも、金融業界でやり取りされるデータの分量や複雑さは大幅に増大。結果、的確で信頼のおけるコミュニケーションの重要性が更に増えています。お客様のニーズがより多様化していく中で、ブルームバーグは日本においてアジアのテクノロジー拠点として引き続き貢献していきます。

ブルームバーグと日本は、グローバルな金融市場の構築、そして気候変動など地球の環境問題にも高い関心を持ち、共通する想いを胸に、共に歩んできました。

迅速かつ革新的で、未来を創造し続ける——。

日本においてブルームバーグが 30 周年を迎えることを誇りに思います。

30 周年記念ビデオは下記からご覧ください。



[For English, please click here.](#)

by ブルームバーグ Corporate Communications 今泉 有理